



平成 24 年 3 月 16 日
株式会社 ビックカメラ

レアメタル確保に貢献！ 都道府県別回収量第 1 位
有楽町店・ラゾーナ川崎店
大宮西口そごう店・鹿児島中央駅店
～JBRC 小形充電式電池リサイクルパワーアップキャンペーン 2011～

株式会社ビックカメラ（本社 東京都豊島区、代表取締役社長 宮嶋宏幸）は、一般社団法人 JBRC（以下、JBRC）主催の「小形充電式電池リサイクルパワーアップキャンペーン 2011」において、「有楽町店」、「ラゾーナ川崎店」、「大宮西口そごう店」、「鹿児島中央駅店」の 4 店舗が、都道府県別リサイクル回収量第 1 位店舗として入賞いたしました。



《東京都第 1 位 有楽町店》 《神奈川県第 1 位 ラゾーナ川崎店》 《埼玉県第 1 位 大宮西口そごう店》 《鹿児島県第 1 位 鹿児島中央駅店》

※「東京都」と「神奈川県」では、3 年連続で当社の店舗が入賞いたしました。

本キャンペーンは、JBRC が、デジタルカメラ、携帯電話、ゲーム機などの小型電子機器及び電動アシスト自転車などに使用されている小形充電式電池（ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池等）に含まれるレアメタルの確保のため、全国約 2 万店のリサイクル協力店を対象としたキャンペーンです。

当社は、日本初の「エコ・ファースト企業」として、積極的に小形充電式電池の回収に取り組み、本年度は、2011 年 4 月～12 月のキャンペーン期間中、全店で 3,738kg、単三形充電電池約 13 万本相当（1 本 27 g 換算）を回収いたしました。

当社の使用済みの小形充電式電池の回収活動は、我が国の大きな政策課題となっているレアメタル確保の一翼を担っており、これからも限りある資源を有効に利用するため、「エコ・ファースト企業」として、循環型社会形成に向け全社をあげて取り組んで参ります。

※1. 『一般社団法人 JBRC』と『リサイクル協力店』について

『一般社団法人 JBRC』は、小形充電式電池のリサイクル活動を共同で行うことを目的に、小形充電式電池の回収・再資源化が義務付けられた小形充電式電池メーカーや同電池の使用機器メーカー、それらの輸入事業者などが会員企業（現在会員企業数約 280）となり設立された団体です。

JBRC に登録された電器店、スーパーマーケット、ホームセンター、自転車店などの『リサイクル協力店（約 20,000）』、「協力自治体（約 160）」、「協力事業者（約 9,700）」等、全国の回収拠点より、小形充電式電池を無償で回収し、再資源化を推進しています。

※2. 『小形充電式電池』と『レアメタル』について

小形充電式電池には、「ニカド電池」「ニッケル水素電池」「リチウムイオン電池」などがあります。これらの原料には、ニッケル、カドミウム、コバルトといった、地球上の資源の中でも産出量が少ない『レアメタル』が使用されています。日本は、ニッケル、カドミウム、コバルトについてその全量を輸入に依存しています。

参照：JBRC ホームページ <http://www.jbrc.com>

以 上